

合意書

●●●●（以下、「甲」という）、●●●●（以下、「乙」という）、●●●●（以下、「丙」という）及び●●●●（以下、「丁」という）とは、乙と丙との不貞行為について、以下のとおり合意した。

第1条（不貞行為）

乙及び丙は、令和●●年●●月から令和●●年●●月まで不貞関係にあったことを認め、甲は乙に、丙は丁に対して真摯に謝罪する。

第2条（接触禁止）

乙及び丙、就業上不可欠な場合を除き、今後、メール、SNS、面会など方法の如何を問わず、一切接触しないことを互いに約する。

第3条（慰謝料）

甲及び丁は、第1条記載の不貞行為に関し、本合意書をもって一切の解決を図るものとし、本合意書記載の内容が遵守されている限り、甲は丙に、丁は乙に対して、慰謝料請求権を行使しない。

第4条（求償権）

乙及び丙は、互いに第1条記載の不貞行為の損害賠償債務について、相手方に対して求償権は行使しない。

第5条（口外禁止）

甲、乙、丙及び丁は、本件不貞行為及び本件示談について互いに口外しない

上記の合意内容を証するため、本示談書を2通作成し、甲、乙、丙及び丁が署名捺印の上、甲、乙において1通、丙、丁において1通を保有する。

以上

令和●●年●●月●●日

(甲) 住所
氏名 印

(乙) 住所
氏名 印

(丙) 住所
氏名 印

(丁) 住所
氏名 印